

# ステンレス製品のお手入れ方法

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。  
紛失されないよう、大切に保管してください。

Ver. 1

Z05

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。  
本製品を正しく御理解いただくために、この説明書をよくお読みください。

## ■ステンレスに関して

『ステンレスは、絶対に錆びないのではなく、錆びにくい金属です。』

ステンレス表面は、クロムと酸素が結合してできる薄い酸化皮膜で保護されています。

仮に表面に傷が付いても空気中の酸素がクロムと結合し、すぐに酸化皮膜を再生します。

しかし、長期間お掃除しないままにしておくと、ステンレス表面に付着した埃・煤・塵・鉄粉が酸化皮膜の再生を妨害し、錆の原因となります。

## ■お手入れ方法

ステンレス製品をいつまでも美しく保つためには、定期的なメンテナンスが必要です。

メンテナンスの目安は、少なくとも半年に1~2回程度です。特に沿岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚染が進みやすいので、こまめにお手入れをしてください。

### ●軽度の汚れやしみ

中性洗剤や石鹼水を布やスポンジに含ませ、その後水洗いや水拭きをして、最後に乾いた布で仕上げをしてください。



### ●初期の錆（もらい錆程度）

中性洗剤や石鹼水を布やスポンジに含ませふき取ってください。

きれいに除去できない場合は、市販のナイロンたわし（推奨：住友スリーエム製 スコッチ・ブライト ナイロンたわし）等でステンレスの研磨目にそって均一に力を入れ、こすり落としてください。

その後十分な水洗いをして、最後に乾いた布で拭いてください。

### ●赤錆

市販のステンレス清掃薬剤（推奨：カンパハピオ製 復活洗浄剤 ステンレス用）等で、ステンレスの研磨目にそって均一に力を入れ、こすり落としてください。

その後十分な水洗いをして、最後に乾いた布で拭いてください。

### ⚠ 注意

- いずれの場合も、必ず十分に水拭きをして、最後に乾いた布で拭いてください。
- 事前に目立たない部位でテスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。
- スポンジやナイロンたわしなどを使用する場合は、必ずステンレスの研磨目にそって均一に力を入れてください。
- 表札のネーム部等、研磨による剥離や薬剤による不具合が予測される部位には、養生を行ってください。